

# 経済振興委員会 報告資料

## 福岡空港の民間委託について

令和元年 6 月  
港 湾 空 港 局

# 民間委託の全面開始について

## ① 民間委託の目的

民間の資金及び経営能力の活用による一体的かつ機動的な空港経営により、空港及び周辺地域の活性化を推進し、もって内外の交流人口拡大等による地域活性化、地域の振興・発展を図るもの。

## ② これまでの経緯

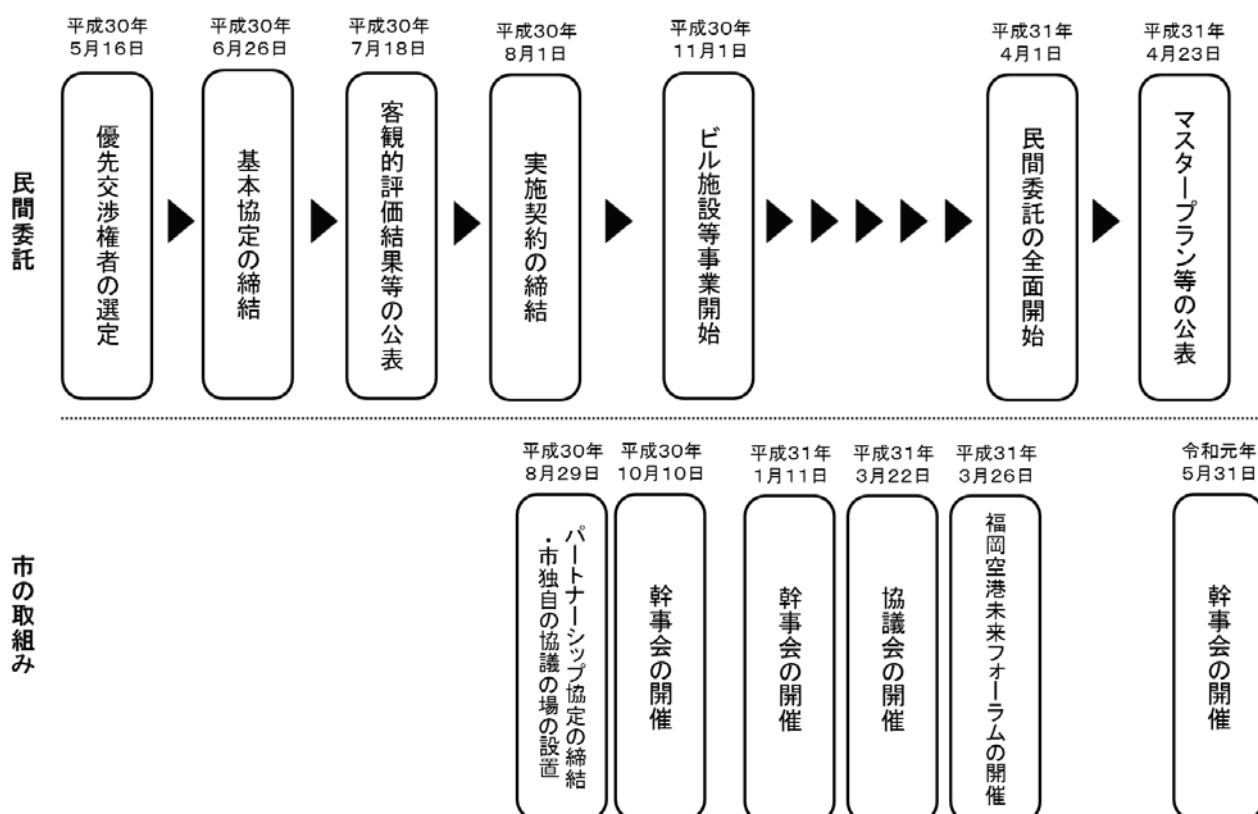
福岡空港の民間委託については、国において、平成29年5月に「募集要項等」が公表され、審査委員会における審査を経て、平成30年5月に「福岡エアポートHDグループ」が優先交渉権者として選定された。

その後、優先交渉権者により設立された「福岡国際空港株式会社」(SPC)が、8月に国との間で実施契約を締結して運営会社となり、10月に福岡空港ビルディング株式会社を完全子会社化のうえ、11月よりビル施設等事業を先行開始し、平成31年4月1日より民間委託を全面開始している。

## ③ 市の取組み

平成30年8月に、運営会社との間で、パートナーシップ協定を締結し、市独自の協議の場を設置している。

その後、市独自の協議の場などの機会をとらえ、運営会社に対して、安全・安心や地域へ配慮した空港運営を行うよう要請するとともに、平成31年3月に、民間委託の意義や効果などについて、広く市民に理解いただくために、「福岡空港未来フォーラム」を、国や運営会社と協力して開催している。



## 参考 1 運営会社との連携

### ① 基本的な考え方

市は、民間の創意工夫やノウハウの発揮を通じて、都市活力の源泉である福岡空港がより便利で魅力的な空港となるよう、運営会社と密に連携し、協力していく。

運営会社による事業実施にあたっては、周辺地域の振興・活性化や地域住民への配慮など、空港所在の自治体として、意見すべきものは市からしっかりと意見し、協議していく。

### ② パートナーシップ協定の締結及び市独自の協議の場の設置

市は、運営会社との間で、相互の協力と密接かつ持続的な連携により、福岡空港及び地域の活性化を図ることを目的に、平成30年8月29日付でパートナーシップ協定を締結するとともに、市独自の協議の場を設置した。

#### ■ パートナーシップ協定の主な協定事項

- ・ 福岡空港及び空港周辺地域の活性化を目的とした情報提供及び意見交換
- ・ 地域共生や空港の利用促進、利用者利便の向上などに関する積極的な協力・連携
- ・ 市は、地域の意向の反映を図る協議の場を設置し、運営会社はこれに参加すること

#### ■ 市独自の協議の場の概要

【名称】 福岡市・福岡国際空港株式会社 協議会

【出席者】 福岡市：市長及び市長が指定する者

運営会社：代表取締役社長執行役員及び代表取締役社長執行役員が指定する者

【開催頻度】 年1回（必要に応じて適宜開催）

【協議事項】

- ・ 地域との共生に関すること
- ・ 空港の利用促進に関すること
- ・ 空港の利用者利便の向上に関すること
- ・ その他、空港及び空港周辺地域の活性化に関し、必要と認められること

【幹事会】

- ・ 協議会には、実務者レベルによる幹事会を設置し、随時開催する。

③ 協議会及び幹事会の開催実績とその概要

開催日・出席者	概要
<p>平成 30 年 10 月 10 日（幹事会）</p> <p>【福岡市】 港湾空港局長，理事， 空港対策部長 他</p> <p>【運営会社】 副社長，経営企画本部長 他</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市から議会における主な質疑を報告。</li> <li>・市から空港被災時における情報提供のあり方などを検討することを提案。</li> <li>・市からアウトバウンド検討会「とりまとめ」を報告。</li> <li>・運営会社からビル施設等事業開始に向けた準備状況等について報告。</li> </ul>
<p>平成 31 年 1 月 11 日（幹事会）</p> <p>【福岡市】 港湾空港局長，理事， 空港対策部長 他</p> <p>【運営会社】 社長，副社長，経営企画本部長， 空港運用本部長 他</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市から議会における主な質疑を報告。</li> <li>・市から空港の緊急事態発生時における利用者等への情報提供の仕組みなどについて提案。</li> <li>・空港運営の開始に先立ち，トップレベルの協議会を開催することを確認。</li> <li>・空港の民間委託の意義や目的，効果等について市民に説明する機会の必要性を確認。</li> </ul>
<p>平成 31 年 3 月 22 日（協議会）</p> <p>【福岡市】 市長，副市長，港湾空港局長， 理事，空港対策部長 他</p> <p>【運営会社】 社長，副社長，経営企画本部長， 経営企画部部長 他</p>	<p>【幹事会報告】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市から幹事会の概要を報告。</li> </ul> <p>【安全・安心の確保】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市から福岡空港の安全・安心の確保を要請するとともに，福岡空港における災害発生時の空港利用者へのいち早く，多様な媒体による情報発信の仕組みを提案し，今後，運用面での協議に入ることを両者で確認。</li> </ul> <p>【民間委託全面開始に向けた取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・民間委託の意義や効果などについて，広く市民に理解していただく場として，「福岡空港未来フォーラム」を福岡市主催で開催し，運営会社も参加協力することを確認。</li> <li>・地下鉄アクセスホールが供用開始されるとともに，広く市民に周知するイベントを開催することを両者で確認。</li> <li>・運営会社から「民間運営開始記念式典」の案内。</li> </ul>
<p>令和元年 5 月 31 日（幹事会）</p> <p>【福岡市】 港湾空港局長，理事， 空港振興部長 他</p> <p>【運営会社】 副社長，経営企画本部長 他</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市から議会における主な質疑を報告。</li> <li>・運営会社からマスタープラン等について報告し，市が重要と考える，安全・安心や地域への配慮等が反映されていることを両者で確認。また，市からプランの具体化に当たっては，地域の理解が得られるよう，丁寧な対応を要請。</li> <li>・市から今年度の空港関連の予算や取組みについて情報共有するとともに，両者で連携して取り組んでいくことを再確認。</li> </ul>

## 参考2 福岡空港未来フォーラム

---

4月からの空港運営民間委託の全面開始を前に、民間委託の意義や効果、民間委託がもたらす空港や地域の振興・活性化などについて、広く市民に理解していただくことを目的に、フォーラムを開催したものの。

【開催日】平成31年3月26日

【会場】電気ビルみらいホール

【登壇者】東京女子大学現代教養学部教授 竹内 健蔵 氏

国土交通省航空局航空ネットワーク企画課長 大野 達 氏

敬愛大学国際学部特任教授 廻 洋子 氏

福岡国際空港株式会社 代表取締役社長執行役員 永竿 哲哉 氏

香川県知事公室政策参与（航空・空港施策等担当） 加藤 東 氏

福岡市港湾空港局空港対策部長 安藤 久義

（所属・役職は開催日時点のもの）

【参加者】約200名

【参加者の主な意見】

- ・今後の福岡空港のあり方を考える良い機会になった。
- ・都市部との近さ、利便性を維持しつつ発展してほしい。
- ・安全を第一に地域の重要インフラとして発展するよう期待する。
- ・空港の安定的な運営と、空港周辺地域が共生していくことを願う。
- ・騒音対策をしっかりと行ってほしい。
- ・空港へのアクセスを改良してほしい。

## 参考3 福岡空港特定運営事業等マスタープラン等

---

福岡空港特定運営事業等マスタープラン等は、福岡空港特定運営事業等の実施に関して、運営会社が提案書類において提案した内容に準拠して作成した事業計画であり、平成31年4月23日に公表された。（別添参照）